



実際のウェブ会議アプリの画面。参加者はパソコンなどで佐藤さんの動きを観ながら、ヨガを体験しました。

町内の23人が、自宅などで約1時間、汗を流しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの人が外出を控えている状況の中、自宅で体を動かす機会を作ろうと初めて企画。ヨガインストラクターの佐藤香菜さんが、体の動かし方や呼吸法などを指導しました。

佐藤さんは「画面越しに、参加者の笑顔がみられ、楽しんでもらえたようで良かった」と話しました。

ウエルベース矢巾が初企画 ヤハヤハオンラインヨガ

町のメディアカルフィットネスジム・ウエルベース矢巾で5月6日、ウェブ会議アプリを使った「ヤハヤハオンラインヨガ」が行われました。



アプリを通じて
レクチャーする佐藤さん



満開の桜を見て
笑顔浮かべる園児ら

今年、徳丹城春まつりが中止となったため、桜の季節に大勢の人が集う機会はありませんでしたが、近くの徳田保育園の園児が、散歩の途中で立ち寄る姿がありました。

園児らは桜の木々を見上げて、咲きぶりに心を躍らせていました。

華やかに咲き乱れて 満開の桜・徳丹城跡

国指定史跡徳丹城跡の桜が、見事に咲き誇りました。



佐藤社長から地図を受け取る
高橋町長と各小学校長

町役場で贈呈式が行われ、佐藤社長から高橋町長へ地図が手渡され、町からは感謝状を贈りました。

防災学習に役立てて シリウスから地図寄贈

住宅メーカーのシリウス（佐藤幸夫社長）は5月13日、町へ「防災を学ぶ世界地図」を贈呈しました。町内の小学5年生239人分、各学校や児童の家庭で、防災学習などに役立てられます。



厚生労働大臣表彰を受賞した
元民生委員・児童委員の村松毅さん

**村松毅さんが厚生労働大臣表彰
社会福祉の増進に貢献**

南矢幅2区の村松毅さんが、令和元年度の厚生労働大臣表彰を受賞しました。村松さんは4月16日、町役場で高橋町長を表敬訪問し、受賞を報告しました。

村松さんは平成13年12月から18年間、民生委員・児童委員として活動。平成26年4月〜令和元年11月には町民生児童委員協議会長も務め、町民に身近な頼れる存在として長年、社会福祉の増進に貢献されました。



2団体から寄贈された横断幕を前に
拍手する関係者ら

**感染症防止に取り組む人に感謝
フライデーオベーションを開始**

町は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に関わる全ての人への感謝を表すため、フライデーオベーションに取り組んでいます。毎週金曜日正午から一定の時間、職員が思いを込めて拍手を送っています。この取り組みに合わせて5月1日、矢巾ライオンズクラブと町建設業協議会から1枚ずつ、横断幕が寄贈されました。横断幕はいずれも矢幅駅に設置しています。



高橋町長から感謝状を受け取る
佐々木和久社長（左）

**佐々木組へ感謝状
学校敷地内の整備に貢献**

町は5月8日、佐々木組（佐々木和久社長）へ、町内小学校における奉仕活動に対する感謝状を贈りました。

同社は3月末、徳田、煙山、不動の3小学校で敷地内の路面舗装や補修を無償で行いました。

この取り組みは平成17年から、町内の学校や保育施設で行われています。



種芋を畑に植える
北高田こども園の園児ら

**北高田こども園
ジャガイモの種芋植え**

北高田こども園は4月28日、ジャガイモの種芋植えを行いました。年長児31人が畑に並び、種芋を埋めていきました。

同園の畑「なかよしのうえん」にはジャガイモの他にも数種類の野菜が育てられており、そこで収穫した野菜で料理を作るのが、恒例行事になっています。